

関係各位



センチュリー・システムズ株式会社  
代表取締役 田中 邁

## **FutureNet シリーズ「セキュリティ適合性評価制度★1」に適合予定**

センチュリー・システムズ株式会社（本社：東京都武蔵野市、代表取締役：田中邁、以下：センチュリー・システムズ）は、VPN ルーターや IoT ゲートウェイを展開する **FutureNet シリーズ**において、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が運用開始を予定している IoT 製品向けのセキュリティ要件適合評価およびラベリング制度（JC-STAR）の基準★1 に適合させる予定です。

IoT 機器の急増とそれに伴う脆弱性を狙ったサイバー攻撃の増加を背景に、日本では IoT 製品のセキュリティ対策が急務となっています。諸外国でも同様の対策が進められており、日本の製品がグローバル市場で競争力を失わないよう、共通のセキュリティ基準を整備する必要があります。

経済産業省は、2022 年 11 月から「IoT 機器に対するセキュリティ適合性評価制度」の検討を開始し、2024 年 3 月に最終的な方針を公表しました。その後、2024 年 9 月 30 日に「JC-STAR マーク」として正式に発表しました。適合が認められた製品には、適合ラベルが付与されます。この制度の目的は、IoT 製品のセキュリティ機能を評価・可視化し、調達者が求めるセキュリティ水準に合った製品を容易に選定できる仕組みを提供することです。

評価制度は、最低限のセキュリティ要件を満たす★1 から、より高度な基準に対応する★4 まで、4 段階の評価レベルで構成されます。2025 年 3 月には★1 の基準が導入され、その後、★2 以上の基準も順次整備される予定です。制度の運用は、経済産業省の監督のもと IPA が担当し、国内外の他の関連制度との連携も視野に入れています。

この制度は、IoT 製品のセキュリティ向上を図り、安全で信頼性の高い製品を市場に広めるための重要な取り組みです。



**「セキュリティ適合性評価制度★1」に適合させます！**

➤ セキュリティを向上させることで、より安心で信頼性の高い製品を提供します！

**FutureNet シリーズ**は下記の JC-STAR★1 のセキュリティ基準に適合させる予定です。

➤ **FutureNet NXR シリーズ**、**FutureNet AS シリーズ**、**FutureNet MA シリーズ**

| ★1 で考慮する主な脅威                                                           | 脅威に対抗するために★1 で求める適合基準 |                                                                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                                        | IoT 製品に対する適合基準        |                                                                                                                 |
|                                                                        | カテゴリ                  | 適合基準の概要                                                                                                         |
| 1. 外部からの不正アクセスの対象となり、マルウェア感染や踏み台となる攻撃等を受けることで、情報漏えい、改ざん、機能異常の発生につながる脅威 | 識別・認証、アクセス制御          | (1)適切な認証に基づくアクセス制御<br>(2)容易に推測可能なデフォルトパスワードの禁止<br>(3)パスワード等の認証値の変更機能<br>(4)ネットワーク経由のユーザ認証に対する総当たり攻撃からの保護        |
|                                                                        | 脆弱性対策、ソフトウェア更新        | (6)ソフトウェアコンポーネントのアップデート機能<br>(7)容易かつ分かりやすいアップデート手順<br>(8) アップデート前のソフトウェアの完全性の確認機能<br>(10) ユーザが製品型番を認識可能とする記載・機能 |
|                                                                        | インタフェースへの論理アクセス       | (13)不要かつリスクの高いインタフェースの無効化(物理的・論理的な通信ポート等)                                                                       |
|                                                                        | データ保護                 | (11)製品に保存される守るべき情報の保護(保存データの暗号化、物理的保護による保存、OS セキュア管理等)                                                          |
| 2. 機器の通信が盗聴され、守るべき情報が漏えいする脅威                                           | データ保護                 | (12)ネットワーク経由で伝送される守るべき情報の保護(通信の暗号化、保護された通信環境の利用等)                                                               |
| 3. 廃棄・転売等された機器から、守るべき情報が漏えいする脅威                                        | データ保護                 | (15) 製品内に保存される守るべき情報の削除機能<br>※(11)も含む                                                                           |
| 4. ネットワーク切断や停電等の事象が発生した際に、セキュリティ機能に異常が発生する脅威                           | レジリエンス向上              | (14) 停電・ネットワーク停止等からの復旧時の認証情報やソフトウェア設定の維持(初期状態に戻らないこと)                                                           |

## /// その他セキュリティ向上を支援するサービス ///

**WarpLink CMS-Cloud** と **WarpLink ISC-Next** は、IoT 環境でのセキュリティ強化を支援するサービスです。複数の VPN ルータや IoT 端末のファームウェアや設定を一元管理し、常にセキュリティが最新の状態に保たれるようサポートします。また、UTM サービスにより、不正アクセスや危険なサイトへの接続を防ぎ、VPN を使ったセキュアなリモート管理を実現できるなど、これらのサービスを組み合わせることで、IoT 端末のセキュリティを向上できます。

**WarpLink CMS-Cloud**

**WarpLink ISC-Next**

## /// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズは、エンタープライズから組み込み、IoT/M2M システム開発等ネットワーク分野を中心に、ハードとソフトの開発を行う開発会社です。**FutureNet®**ブランドでの自社製品の提供を中心として、製品のカスタマイズや新規開発を含む受託開発、OEM 提供、ASP・クラウドサービス (**WarpLink®**)の提供をしています。受託開発では M2M、センサネットワーク、遠隔監視制御、高信頼ネットワーク、専用ゲートウェイ等の装置/システム開発や通信プロトコルのライセンス提供等で幅広い実績を持っています。

- ・会社名 : センチュリー・システムズ株式会社
- ・所在地 : 東京都武蔵野市境 1-15-14 穴戸ビル
- ・代表者 : 代表取締役 田中 邁
- ・事業内容 : ネットワーク製品ブランド FutureNet シリーズの開発・販売、製品のカスタマイズ、OEM 提供、IoT/M2M システム開発、受託開発、コンサルティング、ASP・クラウドサービス

### ● お問い合わせ先

**WarpLink ISC-Next** に関するご質問、お問い合わせは弊社営業部までお願いします。

なお、ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

電話 0422-37-8112

FAX 0422-55-3373

電子メール [press-release@centurysys.co.jp](mailto:press-release@centurysys.co.jp)

ホームページ <https://www.centurysys.co.jp/>

以上、新製品の紹介とさせていただきます。何卒よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

- 
- ・ 「FutureNet®」、「WarpLink®」 はセンチュリー・システムズ株式会社の登録商標です。
  - ・ その他、文中の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標、サービス名称です。